

本部地域福祉懇談会

11月25日(月)19:30~本部児童館にて、本部地域福祉懇談会を開催しました!「本部地域に関して日頃感じていること」「本部地域をこれからどんな地域にしたいか」をテーマに懇談を行いました。多くの意見が交わされ話は尽きず、その後の懇親会まで続けました。

《懇談で出た意見(一部)》

- 本部地域は碁盤の目状に道ができていて、縦の線上に路上駐車している。レッカーされる車もある
- ねこの糞の被害がある。他地区では役場から予算をもらい猫の虚勢をしたり、猫のトイレの設置、飼い猫に首輪をしてもらうよう周知するなどの取り組みをしている。しかし区民総出でやらないとできない
- 本部公園は遊具も上等になって利用者が多い。しかし、公園周辺の路上駐車(土日)があり、公園前の道路の車のスピードも速い。生活の場なので公園利用のルールもつくってほしい
- 本部は斜面が多いため、雨の日は滑りやすい。排水が作られていないところもある
- 下水道整備してほしい。汲み取り料年8000円かかっている
- 屋敷から木が道に出ている。草刈りをしてほしい
- 空き家対策。空き家が多いが、仏壇があるところが多い。以前は11か所だったが、今はもっと増えているだろう。空き家状況を把握したい
- 困窮世帯など自分たち地区の世帯把握をしたい
- 伝統芸能がある。十五夜、獅子舞。300年位の伝統がある。三味線等は師範レベルもいる。30代・40代に伝統芸能を引き継いでいけたらいい
- 80代ボランティアを70代・60代に世代交代していきたい
- 退職した男性は家から出ないことが多いので、ボランティアをお願いするのもいいかもしれない
- おじさんの会をつくって欲しい(草刈り・木の伐採など)
- ゴミ出しや買い物ボランティアがあったらいい。近所の方と乗り合わせをして買い物へ。運転手に送迎代や昼食代を渡すことで次回もお願いしやすくなる
- ボランティアはしてもいいけど、福祉協力員など肩書をもらおうと重い
- 以前は夕食後などに道で井戸端会議もしていたが今はない。同じ世代で集まれる場がほしい
- 他地域との交流がしたい

今回出た意見を地域住民とともに共有し、自治会等と連携しながら今後の地域づくりに取り組んでいきたいと思えます。
今回ご参加いただいた住民のみなさん、ありがとうございました。

